

## 令和4年第1回大仙市教育委員会定例会議事録

令和4年第1回大仙市教育委員会定例会を令和4年1月26日(水)午後3時30分から大仙市役所大曲庁舎3階大会議室において開催した。

### 出席者

教育長	伊藤雅己
委員	風登森一
	高見文子
	伊藤勝良

### 説明員

事務局長	築地高
次長兼教育総務課長	田口広龍
次長兼施設管理課長	讃岐敬司
次長兼教育指導課長	高橋規子
次長兼教育研究所長	山信田浩
次長兼学校給食総合センター所長	佐藤正道
生涯学習課長	大沼利樹
総合図書館長	伊藤ひろみ
総合市民会館長	品川雄喜
花館公民館長	加藤登紀子
神岡中央公民館長	渡邊一光
大綱交流館長	齊藤良子
中仙公民館長	高橋千秋
協和公民館長	阿部成吾
南外公民館主査	鷹濱学子
仙北公民館長	竹村智子
太田公民館長	草薨晶子

### 書記

教育総務課参事	佐藤到
---------	-----

### 付議案件

なし

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、工藤委員、中島委員から欠席の届出がございました。ただし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に、佐藤参事を指名します。

ただいまから、令和4年、第1回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

次第の3番、教育長報告に入ります。

令和4年がスタートして1か月近く経つところですが、オミクロン株の流行により、新型コロナウイルス感染症の拡大は、予断を許さない状況にあります。小・中学校は、1月14日から後期後半の授業が再開され、学校も社会教育施設も感染予防に細心の注意を払いながら、様々な活動に努めているところです。

初めに、教員の処分について報告します。臨時教育委員会で審議いただきました、市内小学校に勤務する非常勤講師の酒気帯び運転の事案につきまして、任命権者である県教育委員会から、1月21日付けで懲戒免職の処分が下されました。そのことを受け、当該校において保護者説明会を開催しております。私と事務局長が出席し、本事案の説明とお詫び、今後の学校生活への協力について保護者の皆様をお願いしております。また、当該校では全校集会を行い、校長から子どもたちに対して、直接お詫びと説明をしております。現在のところ、子どもたちはいつもどおりの学校生活を送ることができているとの報告を受けております。引き続き、当該校の子どもたちが落ち着いた学校生活を送ることができるよう、学校と情報共有しながら対応してまいります。併せて、市の臨時校長会を開催し、飲酒運転の根絶はもとより、不祥事防止について一層の取組をお願いしております。教職員の服務監督を預かる者として、この場をお借りし、改めて委員の皆様にお詫び申し上げます。誠に申し訳ありませんでした。今後も、様々な機会を捉えて不祥事防止に努めてまいりますので、委員の皆様からの引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。

それでは、資料の1ページをご覧ください。

最初に学校教育関係です。

研修等について、1月6日に、市の課題別研修として大仙市ICT活用推進拠点校報告会を開催しました。冬休み中でありオンラインによる研修であったことから、全小中学校の多くの先生方から参加していただきました。ICT活用の拠点校である大曲西中、太田中、西仙北中の3つの中学校区から実践発表していただき、活用の実践例の共有や情報活用能力の育成について研修を深めております。1月12日には、学校に勤務する様々な職種の代表や、校長会、教頭会、中体連、音楽団体等の代表が一堂に会し、学校における業務改善推進連絡協議会を開催いたしました。今年度の取組状況や次年度の改善計画についての御意見をいただきました。臨時校長会をオンラインにより2回開催しております。1月

21日は、不祥事防止とコロナ対応を踏まえた今後の教育活動の進め方について、1月25日は、新型コロナの急拡大を受けて、部活動の自粛をはじめ感染予防対策の徹底等について指示しております。部活動については、2月6日まで休止するよう校長会でお願いしております。1月28日に予定しておりました大仙市PTA連合会は、コロナの感染状況を踏まえ中止となっております。また、来週1月31日に予定されていた大仙仙北美郷教育委員会連絡会も、来年度への延期となっております。

社会教育については、1月5日に大仙市新春子ども書初め大会が開催されました。コロナが落ち着いた状況にありましたので、100人以上の児童生徒が参加し例年どおりに行うことができました。大曲高校書道部による書道パフォーマンスもあり、大いに盛り上がりを見せてくれました。

部局等との連携行事等については、1月5日に大仙市消防出初め式があり参加してまいりました。コロナの感染状況を踏まえ、屋外でのイベントは行われず、参加者の人数をしぼり市民会館内で表彰式等のみの縮小した内容での実施となりました。1月23日に大仙市いっせい防災行動訓練（シェイクアウト訓練）が行われました。今回は、日曜日ということで、各学校では可能な範囲で前後の日にちを活用し、避難訓練を実施しております。

児童生徒の安全・安心面では、大きな事案は発生しておりません。新型コロナウイルス感染症については、極めて心配な状況にあり、休校等についての考え方を整理するとともに、タブレットが有効活用できるよう下準備を進めておりましたところ、本日、校内で陽性者、濃厚接触者が確認された学校があり、その学校1校については、明日1月27日と翌28日金曜日を臨時休校としております。

その他、会計検査院実地検査がGIGAスクールや校舎改修に係る予算を対象に実施され対応しております。また、明日1月27日は、高校前期選抜学力検査が行われます。コロナの感染拡大が心配されますが、無事に実施され、中学3年生の希望進路の実現につながることを祈るばかりであります。

以上で、私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

#### 教育総務課長

教育総務課は3項目記載しております。1月19日の、「会計検査院実地検査」は、GIGAスクール関連事業や清水小学校の高圧充電設備の改修工事を対象に行われましたが、特に問題となるような指摘を受けることもなく無事に終了しております。教育総務課は、以上です。

#### 伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

#### 施設管理課長

施設管理課からは、工事関係についてですが、「市内中学校空調設備設置工事（後期5校分）」と、「大綱展示場新築工事」の現場ができております。来月初旬に、契約検査課の工事検査を受け全部が完了となります。今年度をもって、市内の小中学校の全ての普通教室に冷房設備が設置されたこととなります。以上です。

#### 伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

#### 教育指導課長

教育指導課は、10項目記載しておりますが、先ほど教育長から報告がありました臨時校長会が1月21日、25日に行われております。

3項目目、「大仙ふるさと博士育成事業、冬の特別企画農業体験DAY」については、1月11日は「太田農業情報センター」、12日は協和の「農事組合法人たねっこ」において収穫作業体験をしております。「たねっこ」における収穫作業体験は、魁新聞でも報道されておりますが、工藤教育委員に大変お世話になり、子供たちはネギを収穫し、たくさんいただいたようです。

市のシェイクアウト訓練は、全ての小中学校が参加しております。以上です。

#### 伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

#### 学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の1項目のとおり、学校給食主任及び担当者会議を行っております。内容につきましては、今年度の給食費の清算事務や、来年度の新入学生の学校給食における通知、また、アレルギー対応について説明しております。以上です。

#### 伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

#### 生涯学習課長

生涯学習課は、4項目記載しております。

1番の、1月5日に行われた令和4年大仙市新春子ども書初め大会については、小学生62人、中学生16人、高校生10人、書初め体験として園児から小学生低学年14人、合計102人が参加し、それぞれ思いを込めて筆を走らせていました。オープニングでは、参加した小学2年生6人と大曲高校書道部員が、

一緒に書道パフォーマンスで使用する大きな筆を使い、ひらがなで「だいせんし」という文字を書く体験を行ったほか、部員9人が「負けない」という気持ちをテーマに書道パフォーマンスを披露しております。

なお、全ての作品は1月13日から23日まで大曲交流センターに展示され、約300の方が見学に訪れております。生涯学習課からは以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、3項目記載しております。

2番のコンサートについては、延期公演として、4月10日日曜日に開催予定となっております。

3番、令和3年度大曲中吹奏楽部マーチングのDVD上映会を1月16日に行っております。以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、8項目記載しております。

8番の、ミニぼんでんの展示については、昨今の新型コロナウイルスの急拡大を受けて、展示を延期することにしました。2月11日の神事に合わせ、他に代替することがないか現在検討中です。以上です。

伊藤教育長

8番は、残念ながら延期ということのようです。

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は、3項目記載しております。

2番の、児童クラブのボッチャ体験教室ですが、こちらは教育指導課で用意してあるボッチャのセットを利用させていただいております。子供たちの話を聞いたところ、夏には「キンボール」というスポーツの体験教室を行いました。ボッチャの方が楽しかったという話をたくさん聞いております。ただ、体育館が非常に寒かったため、次回は夏休みの体験教室としてボッチャ体験教室を開催したいと思っております。神岡中央公民館は以上です。

伊藤教育長

ポッチャセットは何セットか教育指導課にありますので、ぜひ他の公民館等でも活用していただければと思います。

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館は、5項目記載しております。

1番の、「チャレンジ夢ひろば(わくわく体験)」についてですが、「刈和野の大綱引き」の後継者育成を目的とした体験プログラム事業で計画しておりましたミニ提灯づくりを行いました。小学生と保護者など39人が参加しました。大綱交流館からは以上です。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、4項目記載しております。

4番の、ドンパル自主事業「優秀映画観賞会」は、毎年度開催している事業で、今年度は1月22日、23日の二日間開催されました。上演作品は、1980年代から1990年代の作品4本で、22日が「転校生」「ロックよ静かに流れよ」の2本、23日は「桜の園」「お引越し」の2本を上映しました。来場者は二日間で74人と昨年よりも少数でしたが、今年度も熱心な映画ファンに楽しんでもらえたのではないかと考えています。以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館は、4項目記載しております。

1番の、「仙人大学」ですが、2学部が自主的に中止しております。

また、2番の、「淀川分館運営協議会」で話し合われた2月6日の「淀川分館冬季レクリエーション」ですが、こちらも昨日中止が決定しております。以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館主査

南外公民館長の佐藤ですが、本日所要のため欠席となりましたので、私、南外

公民館の鷹濱と申しますが、代理させていただきます。よろしくお願いいたします。

南外公民館は、4項目記載しております。

1番の、「南外キッズ・アドベンチャー」は、例年、小学校の長期休みに合わせて年2回市外に体験学習に出かける事業を実施しておりましたが、昨年度から感染防止対策が難しいため実施できずにおりました。今回は、県立スケート場の御協力をいただいて公民館事業の参加者だけが利用できる部屋を貸していただくことで、市外の方と接触なく、いつも一緒にいる南外小学校の児童だけで昼食を摂ることが可能になり、秋田拠点センターアルヴェにある自然科学学習館の見学とスケートを楽しんでもらうことができました。今後も感染状況を確認しながら安全に事業が実施できるよう努めてまいります。以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館は、4項目記載しております。

1番と2番の、児童クラブでの出前講座ですが、冬休み期間中に出前講座を行いました。ニュースポーツや今ではなかなか手に取ることのないコマやメンコ、竹馬などの昔遊びをしたところ、大変盛り上がりおりました。この出前講座は継続してまいりたいと思います。

4番の、「サタデーキッズパーク」ですが、今週の1月29日分と2月5日分については中止としております。以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館は、6項目記載しております。

1番と2番の、「親子陶芸教室」と「やきもの講座」ですが、こちらの講座は、「太田陶芸同好会」の会員の方からの御協力により開催しております。「やきもの講座」に参加された方ですが、陶芸に興味をいただき陶芸同好会に新たに入会する方もいらっしゃいました。

6番の、家庭教育学級についてですが、昨年まで開催の方向で進めておりましたが、コロナの感染急拡大により残念ながら中止となっております。以上です。

伊藤教育長

ありがとうございました。コロナ禍で大変な中、各公民館が工夫しながら様々な事業を展開されていると思いました。私の立場で言うのも変かもしれませんが、本当にありがとうございます。感謝申し上げます。

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員

太田公民館で「やきもの講座」に参加された方で、陶芸クラブに参加された方がいたということですが、イベントをきっかけとしてそういうグループに参加する方がいらっしゃるの、開催した方としてはやった甲斐があったということになると思いますが、そういう事例というのは結構あるものでしょうか。

伊藤教育長

太田公民館長、いかがですか。そういった、参加がきっかけとなったような例はありますか。

太田公民館長

陶芸同好会では、結構参加をきっかけに入る方もいらっしゃるの、同好会からもぜひ講座を続けてほしいという要望があり開催しているところです。

伊藤委員

ぜひ、そういう機会が増えればいいと思いますので、他の公民館でもそういった取組をしていただけるといいと思います。

伊藤教育長

他の公民館もそうした視点でお願いできればと思います。特に子供たちもそういう場でいろんな思いを抱くようですので、そういう意味でも大事にしていればと思います。

伊藤教育長

ほかに、ございませんでしょうか。

高見委員

学校給食総合センターに質問ですが、昨今のコロナ事情で各家庭の収入が減ったりするという話を他の地域などでも耳にしていますが、給食費の話がありましたので、未納の率や回収率などは、どのようなものなのか心配ですので、お聞きしたいのですが、いかがでしょうか。

伊藤教育長

学校給食総合センター所長から、把握している範囲でお願いします。

学校給食総合センター所長

例年ですと99%近く集まりますが、滞納繰越という5年位前から溜まっている分がありまして、一度溜まってしまえば督促状や催告を出してもやはり納めることができないという方がおります。現年度分は、電話や督促状でなんとか納めるという方がいますが、あまり溜めないよう早め早めに対応していかなければ、やはり大変だと感じております。

伊藤教育長

当該年については、さほど大きく下がったという感じはしませんが、やはり溜まってきている方については厳しい状況になっているという感じでしょうか。

学校給食総合センター所長

そうだと思います。

高見委員

わかりました。

伊藤教育長

様々な補助制度もありますので、紹介しながら対応していければと思います。ほかにございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

今回は付議案件がございませんので、次第の4番、その他に入ります。

はじめに、太田地域の教育に関するアンケート調査結果について、教育総務課から報告いたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

それでは、資料No. 1、「太田地域の教育に関するアンケート調査」の結果について、報告いたします。

1ページをお開きください。アンケート調査の実施概要になります。調査は、太田地域の3つの小学校とおたわんぱくランドの保護者281人を対象に行いました。昨年12月13日から17日までの期間で行い、23日に回収しております。回答者数は281人中251人、率にして89%でした。これは、偶然にも昨年度と同率です。

次に、2ページを御覧ください。「全体での集計結果」になります。1の設問になりますが、「お子さんが通学している（又は通学することとなる）小学校の

統合について、どのようにお考えですか」との問いに対する回答です。①「統合は必要ない」が4%、②「できるだけ早く統合した方がよい」が60.2%、③「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」が19.5%、④「どちらとも言えない」が15.9%、「無回答」が0.4%でした。

次に、下の表と円グラフになります。前問で②の「できるだけ早く統合した方がよい」と③の「いずれ統合は必要だと思うが、しばらくはこのままでよい」と回答された方への設問になります。「仮に小学校を統合する場合、どのような統合が良いと思いますか」との問いに対する回答になります。①の「太田地域の3つの小学校を1校に統合する」が91%、②の「その他」が9%でした。

次に、3ページを御覧ください。「お子さんが通学している（又は通学することとなる）小学校の統合について、どのようにお考えですか」の設問で、学校ごとに集計したものになります。4段構成で、上から太田東小学校、太田南小学校、太田北小学校、おおたわんぱくランドの順になっております。

まず、太田東小学校ですが、①の「統合は必要ない」が7.5%、②の「できるだけ早く統合した方がよい」が44.8%、③の「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」が31.3%、④「どちらとも言えない」が16.4%でした。

次に、太田南小学校ですが、①の「統合は必要ない」が1.4%「できるだけ早く統合した方がよい」が70%、「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」が20%、「どちらとも言えない」が8.6%でした。

次に、太田北小学校ですが、①の「統合は必要ない」が4%、②の「できるだけ早く統合した方がよい」が48%、③の「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」が16%、④「どちらとも言えない」が32%でした。

最後に、おおたわんぱくランドですが、①の「統合は必要ない」が3.4%、②の「できるだけ早く統合した方がよい」が67.4%、③の「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」が11.2%、「どちらとも言えない」が16.9%、「無回答」が1.1%でした。

次に、4ページを御覧ください。二つ目の設問になります。前の問いで、②の「できるだけ早く統合した方がよい」、③「いずれ統合は必要だが、しばらくはこのままでよい」と答えた方にお聞きしました。「仮に小学校を統合する場合、どのような統合が良いと思いますか」という問いに対する回答になります。

各校ともほぼ同じ傾向にありまして、「3つの小学校を1校に統合する」との回答が、最低で87.5%となっています。②のその他が若干ありますが、その内訳については、次の5ページと6ページに記載しております。1校統合案以外の案をお聞きしましたが、数人から義務教育学校といった案も見られました。それ以外の関係のない記述もありましたが、記載のあったものを全て記載しております。

次に、7ページを御覧ください。全体で集計したものの、昨年度との比較表になります。「R2構成比」の欄が昨年度のものになります。増減のところで二桁

の率の変化があったところに着色しております。1の設問の「お子さんが通学している（又は通学することとなる）小学校の統合について、どのようにお考えですか」との問いに対する変化ですが、②の「できるだけ早く統合した方がよい」との回答が15.8ポイントの増、ほぼこの分が③の減となっています。2の設問は、昨年度とほとんど変化はありません。

次に、8ページを御覧ください。学校ごとの昨年度からの変化を表したものです。主なところを説明いたします。先ほど同様、増減の欄の二桁の変化があったところに着色しております。1の設問の「お子さんが通学している（又は通学することとなる）小学校の統合について、どのようにお考えですか」との問いに対する変化ですが、太田東小では、③が15.6ポイントの減で、この分が上の②と下の③の増になっています。太田南小では、②が22.6ポイントの増で、この分①、③、④が減少しています。太田北小では、②が23ポイントの増で、①、③が減少しています。わんぱくランドでは、②が13.1ポイントの増で、③がこの分減少しています。2の設問は、どの学校も圧倒的に1校統合で、昨年度とほぼ同じです。

以上で、アンケート調査結果の説明を終わりますが、来年度から太田地域・中仙地域の小学校の統合の検討を始める方針です。以上で、報告を終わります。

#### 伊藤教育長

報告のとおり、アンケート結果を受けて、教育委員会内や関係課のメンバーにおいて、今後の対応についての具体的な検討に入りたいと考えております。

ただいまの報告について、何か御質問等ございませんでしょうか。

#### 伊藤委員

アンケート結果ありがとうございます。結果、前年度と比較するとやはり統合した方がいいという意見に変わりつつあるのを見て取れると思いました。アンケートは「わんぱくランド」以上が対象ということですが、これから実際困るのは新生児やもっと下の子たちで、アンケートに答えるときは「もっと先に」という気持ちがあるかと思うので、まだ他人事として答えているところがあるのではないかという気はします。新生児やこれから幼稚園に入るあたりの方はもっと切実に感じているのではないかと思いますので、アンケートを取るのが良いか分かりませんが、実際に統合に関わってくる世代の意見も汲むようなことも検討されてはどうかと思いました。

#### 教育総務課長

実は、このアンケートで一番重要なところは「わんぱくランド」の数字だと思っています。仮に来年度から統合の検討を始めたとしても、今までの統合とは違い、施設改修や学校建築を伴い課題が大きいので、「わんぱくランド」の子供たちが5、6年後となるとちょうど小学校にあがる年代になってきて、その

方々の数字も上がってきていますので、今から進めていく必要があるのではないかと考えているところです。

伊藤教育長

どこかのタイミングで一旦地域に説明といいますか、返すということもしないといけないと思っています。学校を卒業されて地域住民となられている上の年齢の方もおり幅広い意見も必要ですし、下の年齢の方々にも理解していただくためには、やはりどこかで一旦説明をして検討をお願いするという機会は設けていきたいと考えています。

ほかに、アンケート結果や今後の進め方など、何かありませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

では、この結果を受けて、ますます統合という答えが多いと認識しておりますので、教育委員会として具体的な検討に入らせていただきます。

自由記述もありますが、義務教育学校という言葉ですとか、太田中との関係、場合によっては中仙と、といった記述もありますので、まちづくりといった広い視野からの検討も必要かと考えているところです。まずは委員会内で基本となる部分を検討し、必要に応じて支所あるいは各関係課といろいろ協議しながら進めてまいりたいと思います。

この中では、特に中仙は一旦豊成小の統合ができましたが、中仙のことも太田のこともあり、両公民館長も含めていろんな地域の声がありましたら教育総務課にお寄せいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

続いて、大仙市学校教育情報化推進計画について、教育研究所から御報告いたします。教育研究所長、お願いします。

教育研究所長

前回の定例会では、たくさんの御指導をいただきましてありがとうございます。御意見をもとに、再度提案させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

はじめに、推進計画案の冊子の目次を御覧ください。G I G Aスクール構想にかかる事業は、国の事業として全国展開されており、第2章において、国の動向を受けた形で本市の現状を記載しております。

前回御指摘いただいた本市の課題についてですが、令和5年度までの3年間の取組から見えてくる課題については、令和6年度以降の計画に盛り込んで進めていきたいと考えております。また、環境整備及び情報セキュリティにつきましては、第2章の本市の取組の状況に含める形で編集していますので、御確認いただきたいと思います。

次に、計画の概要版ですが、ブルーの1枚ものの資料を作成しましたので、御覧いただけますでしょうか。推進計画のキーワードとなる部分を1枚にまとめたものです。開いて内面左側に本市の現状、右側にそれに対する施策、取組内容という形で構成したいところもあり、1枚目には本市の目指す方向や目標を配置し、計画の目的や社会の動向等については、最終面にまとめております。

この概要版につきましては、このサイズ若しくは一回り小さくして、市内全ての先生方に配布して活用していただければと考えているところです。

なお、学校間連携を図るための部局の構成や、日常的な持ち帰りが実際に行われた場合の事前の準備や予備機の整備等、頂戴した御意見がたくさんありましたので、これからの推進に生かしていきたいと考えております。

再度の御検討と御指導をよろしくお願いいたします。以上です。

#### 伊藤教育長

前回の委員の皆さまからの御意見を受け、修正したものです。

何か大きな点で、お気付きのところがございましたらお願いいたします。

今日の御意見を伺って最終版としたいと思えます。

この後でも、教育研究所に御意見をお寄せいただいてもよろしいでしょうか。非常にボリュームがありますが、要は先生方にどう周知徹底していくかですので、その部分を大事にしていきたいと思えます。

余談ですが、会計検査院から、計画があるのであれば提出するよう言われ、案の段階でもお見せしたところ、他と比べて非常にしっかりやっていると評価していただいたと伺っていますので、お伝えしておきたいと思えます。

もし何かあれば、教育研究所までお声を届けてくださいますようお願いいたします。

続いて、成人式事業について、生涯学習課から御報告いたします。生涯学習課長、お願いします。

#### 生涯学習課長

お手元の、資料No. 2を御覧ください。成年年齢引き下げによる成人式事業の検討について御説明させていただきます。

1の、背景ですが、民法の一部改正により、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げとなります。ただし、飲酒喫煙については20歳からとなります。成人式については、各地方自治体の判断で実施されており、大仙市も令和4年度成人式に向けて時期や在り方について検討が必要になってきております。

2の、現在の成人式についてですが、対象者は、年度内に満21歳に達する市内中学校卒業生及び市内在住者になります。開催日は、毎年8月15日、大曲市民会館で行っております。残念ながら、令和2年度対象者の成人式については、2回も延期しながら最終的に中止になっております。また、令和3年度対象の成

人式については、本来であれば昨年の8月15日に行う予定でしたが、1年延期とし、今年の8月のお盆の時期に、仮称ですが「成人を祝う会」として開催する予定であります。

3の、検討材料についてですが、民法上の成年年齢引き下げによる成人式事業について、記載の調査を実施しております。資料4ページには、市政評価の個別事業評価による市民ニーズ調査、3ページの市内高等学校に在籍する生徒に対する意識調査等を行っております。

4の、検討結果について、市民アンケートの調査結果からは、成年年齢が20歳から18歳に引き下がっても、大仙市成人式の対象は従来20歳から21歳を望む意見が多く、また県内でも全国的にも成人式の対象をこれまでどおり20歳に決定する自治体が先行しております。この調査結果と1ページの四角の枠に記載している理由から、令和4年度以降の大仙市成人式は、これまでどおりの「年度内に満21歳に達する人」を対象とし、式典名称については、「二十歳を祝う会」等への変更を検討したいと考えております。

次のページにつきましては、実施方針について記載しております。

3の、開催日は、毎年8月15日としますが、令和4年度は延期になった令和3年度成人式事業を仮称「令和4年度成人を祝う会」に名称変更し、8月のお盆の時期に開催いたします。令和4年度については、3年度対象者及び4年度対象者と二つの成人式事業を行うこととなりますが、開催方法については、一日で午前午後に分け開催するか、二日間に分けて開催するか、また、大曲エリア、西部エリア、東部エリアと3つのエリアでの分散開催にするかは、今後の新型コロナウイルス感染状況を考慮しそれぞれの対象者で組織する成人事業実行委員会で話し合うこととしております。

7の、周知方法については、2月に市のHPに掲載し、4月には広報に記事掲載をして周知を図るとともに、成人事業実行委員からのSNS等での発信をお願いする予定であります。

3ページ以降については、市内高等学校に在籍する生徒からのアンケート結果や市政評価の市民による個別評価、事業評価で、成人式の在り方について調査した結果を示しております。また、10ページ以降については、県内における成人式についての情報を掲載しております。後で御覧になっていただきたいと思っております。以上、成人年齢引き下げによる成人事業の、令和4年度以降の内容について説明を終わります。

伊藤教育長

ただいま説明がありましたとおり、様々な調査等をした結果2ページにありますとおり、これまでどおりのような日時、対象者で今後も実施していきたいということです。このことについて、何か御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

成年年齢が引下げになりますけれども、大きな方向性としては今までを踏襲した形で行うということで進めさせていただいてよろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。この後、特に今年の夏についてはいろいろと知恵を出さないといけないところがありますので、各公民館からもいろいろお知恵をお借りし、場合によっては御協力をお願いすると思っておりますので、よろしくお願いたします。

それでは、その他のことですが、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

それでは、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長

次回の定例会ですが、2月22日火曜日、午前9時30分から、こちらの大会議室で開催したいと考えております。2月の定例会は例年、3月議会に提案する条例案、予算案が数多くありますので、2時間半のスパンを見ております。途中で休憩を挟んで長い会議となるかと思いますが、どうかよろしくお願いたします。以上です。

伊藤教育長

次回定例会は、2月22日火曜日、午前9時30分から、ここ大会議室にて開催として提案いたします。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

御都合がありましたら、後で教育総務課まで御連絡をお願いします。

ありがとうございました。では、次回定例会は、そのように予定いたします。

それでは、これもちまして、定例会を閉じます。

本日はありがとうございました。お疲れ様でした。